

運用報告書(全体版)

DIAM新興資源国債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2009年12月11日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。
主要投資対象	新興国のうち資源国（以下、「新興資源国」といいます。）の現地通貨建てのソブリン債（国債・政府機関債のほか州政府債・国際機関債などを含みます。以下同じ。）を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主に新興資源国の現地通貨建てのソブリン債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。</p> <p>②投資対象国およびその配分比率については、委託会社が定義した「新興資源国」の中から、金利水準、経済ファンダメンタルズ、信用力、流動性等を総合的に勘案して決定します。</p> <p>③投資対象国は4カ国を原則とします。これら投資対象国とその数および配分比率は、前②の観点から信託期間中に見直される場合があります。</p> <p>④投資対象となる債券は、当初組入れ時においてB-B-格以上[*]の格付けを取得しているものとします。保有する債券の格付けが格下げにより上記基準を満たさなくなった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。</p> <p>※格付け機関はムーディーズ社またはスタンダード＆プアーズ社とし、両社が格付けを付与している場合には、どちらか高い方の格付けとします。</p> <p>⑤現地通貨建てのソブリン債の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>⑥外貨建資産については、原則として対円でのヘッジは行いません。</p>
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換、新株予約権の行使および社債権者割当等により取得するものに限ります。株式（株式投資信託証券を含みます。）への投資は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月19日。休業日の場合は翌営業日。）に経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益を中心に安定分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年6月および12月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

愛称：ラッキークローバー

第185期	<決算日	2025年5月19日>
第186期	<決算日	2025年6月19日>
第187期	<決算日	2025年7月22日>
第188期	<決算日	2025年8月19日>
第189期	<決算日	2025年9月19日>
第190期	<決算日	2025年10月20日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM新興資源国債券ファンド」は、2025年10月20日に第190期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額					債券組入率	債券先物率	純資産額
		(分配落)	税分	込配	み金	期騰落			
第28作成期	161期(2023年5月19日)	円 5,674		円 30		% 4.3	% 96.2	% —	百万円 4,095
	162期(2023年6月19日)	5,890		30		4.3	96.3	—	4,177
	163期(2023年7月19日)	5,800		30		△1.0	96.6	—	4,047
	164期(2023年8月21日)	5,937		30		2.9	96.7	—	4,138
	165期(2023年9月19日)	6,039		30		2.2	96.3	—	4,189
	166期(2023年10月19日)	5,950		30		△1.0	95.9	—	4,100
第29作成期	167期(2023年11月20日)	6,112		30		3.2	94.7	—	4,141
	168期(2023年12月19日)	5,836		30		△4.0	94.5	—	3,908
	169期(2024年1月19日)	6,031		30		3.9	96.0	—	4,004
	170期(2024年2月19日)	6,108		30		1.8	96.6	—	4,007
	171期(2024年3月19日)	6,061		30		△0.3	96.5	—	3,924
	172期(2024年4月19日)	6,124		30		1.5	96.2	—	3,936
第30作成期	173期(2024年5月20日)	6,284		30		3.1	95.6	—	3,940
	174期(2024年6月19日)	6,097		30		△2.5	96.0	—	3,685
	175期(2024年7月19日)	6,126		30		1.0	96.2	—	3,615
	176期(2024年8月19日)	5,799		30		△4.8	95.8	—	3,394
	177期(2024年9月19日)	5,650		30		△2.1	96.2	—	3,296
	178期(2024年10月21日)	5,753		30		2.4	95.4	—	3,324
第31作成期	179期(2024年11月19日)	5,842		30		2.1	95.1	—	3,340
	180期(2024年12月19日)	5,629		30		△3.1	95.1	—	3,166
	181期(2025年1月20日)	5,623		30		0.4	95.5	—	3,046
	182期(2025年2月19日)	5,632		30		0.7	96.5	—	3,023
	183期(2025年3月19日)	5,563		30		△0.7	96.7	—	2,965
	184期(2025年4月21日)	5,237		30		△5.3	96.0	—	2,776
第32作成期	185期(2025年5月19日)	5,472		30		5.1	96.0	—	2,906
	186期(2025年6月19日)	5,533		30		1.7	95.4	—	2,948
	187期(2025年7月22日)	5,643		30		2.5	95.2	—	2,998
	188期(2025年8月19日)	5,691		30		1.4	95.7	—	2,988
	189期(2025年9月19日)	5,721		30		1.1	93.7	—	2,973
	190期(2025年10月20日)	5,810		30		2.1	94.2	—	3,007

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

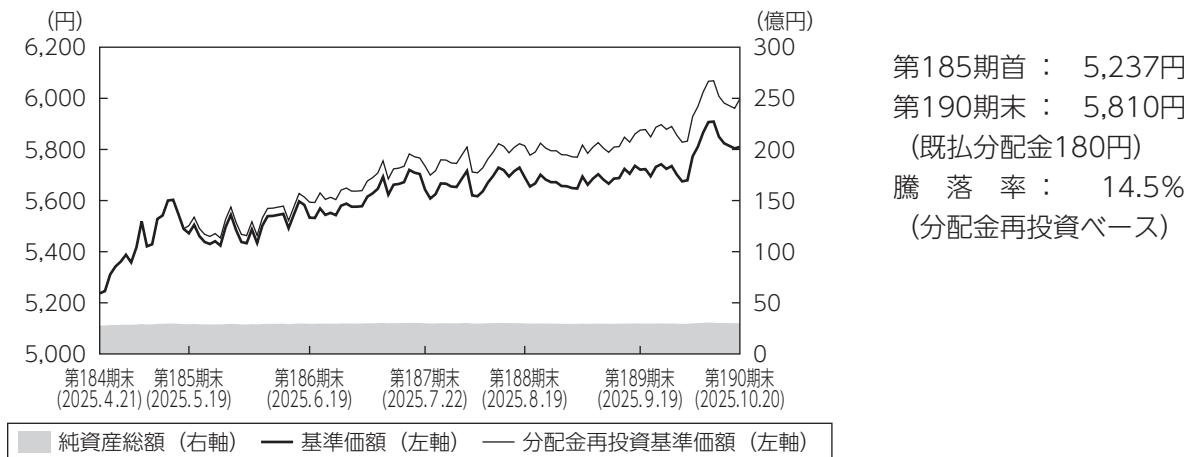
決算期	年月日	基 準 価 額			債券組入率	債券比率	券先物率
		騰	落	率			
第185期	(期首) 2025年4月21日	円 5,237		% —		% 96.0	% —
	4月末	5,358		2.3		95.7	—
	(期末) 2025年5月19日	5,502		5.1		96.0	—
第186期	(期首) 2025年5月19日	5,472		—		96.0	—
	5月末	5,484		0.2		95.5	—
	(期末) 2025年6月19日	5,563		1.7		95.4	—
第187期	(期首) 2025年6月19日	5,533		—		95.4	—
	6月末	5,588		1.0		94.7	—
	(期末) 2025年7月22日	5,673		2.5		95.2	—
第188期	(期首) 2025年7月22日	5,643		—		95.2	—
	7月末	5,685		0.7		95.4	—
	(期末) 2025年8月19日	5,721		1.4		95.7	—
第189期	(期首) 2025年8月19日	5,691		—		95.7	—
	8月末	5,656		△0.6		94.3	—
	(期末) 2025年9月19日	5,751		1.1		93.7	—
第190期	(期首) 2025年9月19日	5,721		—		93.7	—
	9月末	5,735		0.2		93.5	—
	(期末) 2025年10月20日	5,840		2.1		94.2	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■第185期～第190期の運用経過（2025年4月22日から2025年10月20日まで）

基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

(注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当成期の基準価額は上昇しました。米トランプ政権の通商政策による景気への不透明感から、日銀が追加利上げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に円が主要通貨に対して下落したことが主な要因となりました。また、保有債券のインカム収益や利回り低下（価格は上昇）も基準価額の上昇に寄与しました。

投資環境

債券市場では、投資国の国債利回りの動きはまちまちでした。投資国では趨勢的なインフレの落ち着きなどから将来の利下げ実施が意識されたことで、多くの投資国の10年国債利回りが低下しました。その一方インドでは、当作成期間に利下げが実施されたものの、中央銀行が政策スタンスを中立とし当面の政策金利据え置きが見込まれたことや、ロシア産原油の輸入を巡る米国との対立からルピー安が続いたことなどを背景に10年債利回りが上昇しました（価格は下落）。

為替市場では多くの主要な先進国・新興国通貨に対する円安が進みました。トランプ政権の関税政策による先行き不透明感などから、日銀が追加利上げに慎重な姿勢を示したことなどが円安進行の主な要因となりました。こうした中、当ファンドの投資国の通貨はいずれも対円で上昇しました。

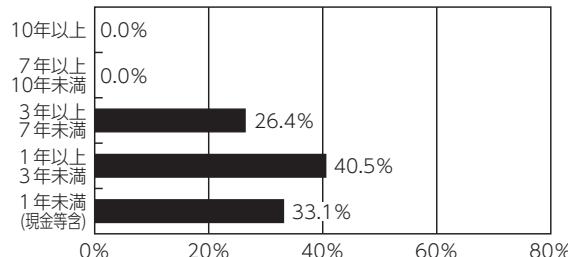
ポートフォリオについて

基本国別投資比率をインド30%、インドネシア30%、メキシコ20%、ブラジル20%としました。組入比率については、世界経済の堅調推移と市場のリスク選好改善を見込み投資比率を調整しました。当作成期末時点の国別組入比率は、前作成期末からメキシコ、ブラジルの比率を引き上げた一方、インドネシア、インドの比率を引き下げました。

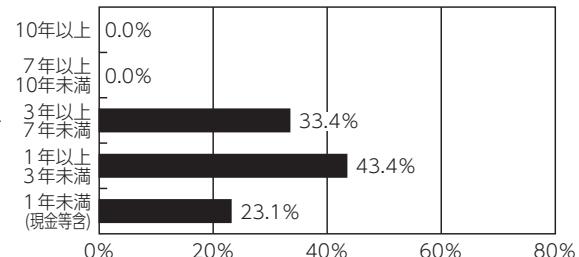
【運用状況】

○残存別構成比

前作成期末

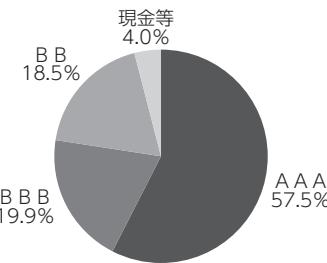


当作成期末

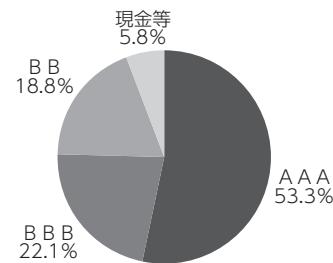


○格付別構成比

前作成期末



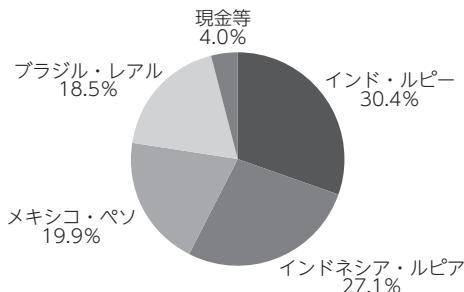
当作成期末



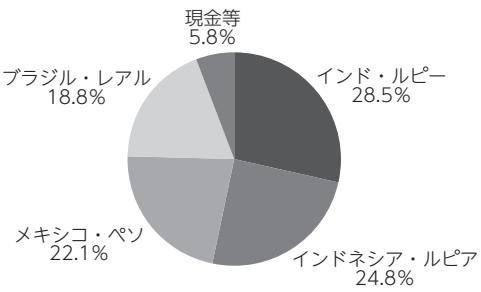
※格付については、格付機関（S & P およびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S & Pの表記方法にあわせて表示しています。

○通貨別構成比

前作成期末



当作成期末



(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

【各国の為替・金利動向】

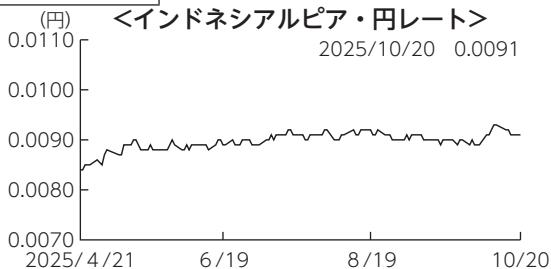
インド



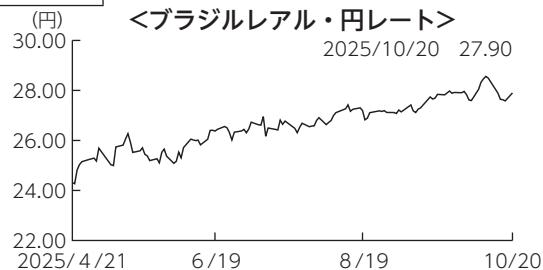
メキシコ



インドネシア



ブラジル



※各国の債券利回りはJPモルガンGBI - EMプロード・ディバーシファイドの構成国別の最終利回りです。

※JPモルガンGBI - EMプロード・ディバーシファイドに関する著作権等の知的財産その他の一切の権利はJP.M.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかつた利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
	2025年4月22日 ～2025年5月19日	2025年5月20日 ～2025年6月19日	2025年6月20日 ～2025年7月22日	2025年7月23日 ～2025年8月19日	2025年8月20日 ～2025年9月19日	2025年9月20日 ～2025年10月20日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.55%	0.54%	0.53%	0.52%	0.52%	0.51%
当期の収益	27円	29円	30円	27円	29円	30円
当期の収益以外	2円	0円	-円	2円	0円	-円
翌期繰越分配対象額	339円	339円	341円	339円	339円	340円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの收益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

新興国の債券・為替市場は、米トランプ政権の政策が世界経済やインフレ、各国の政治動向に不透明感を与えるとみていること、地政学的リスクも中東やウクライナなどで残る状況にあることから、市場のボラティリティが高まる場面があるとみています。投資国、基本投資比率は現状を維持する方針ですが、組入対象国を中心とした新興国の政治・経済情勢の変化に留意しつつ、相対的にそれらの情勢が良好な国の比率を高めるなど一定の範囲で機動的な運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第185期～第190期 (2025年4月22日～2025年10月20日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	46円	0.820%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,616円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(23)	(0.411)	
(販売会社)	(22)	(0.383)	
(受託会社)	(1)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.020	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(1)	(0.018)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	47	0.840	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

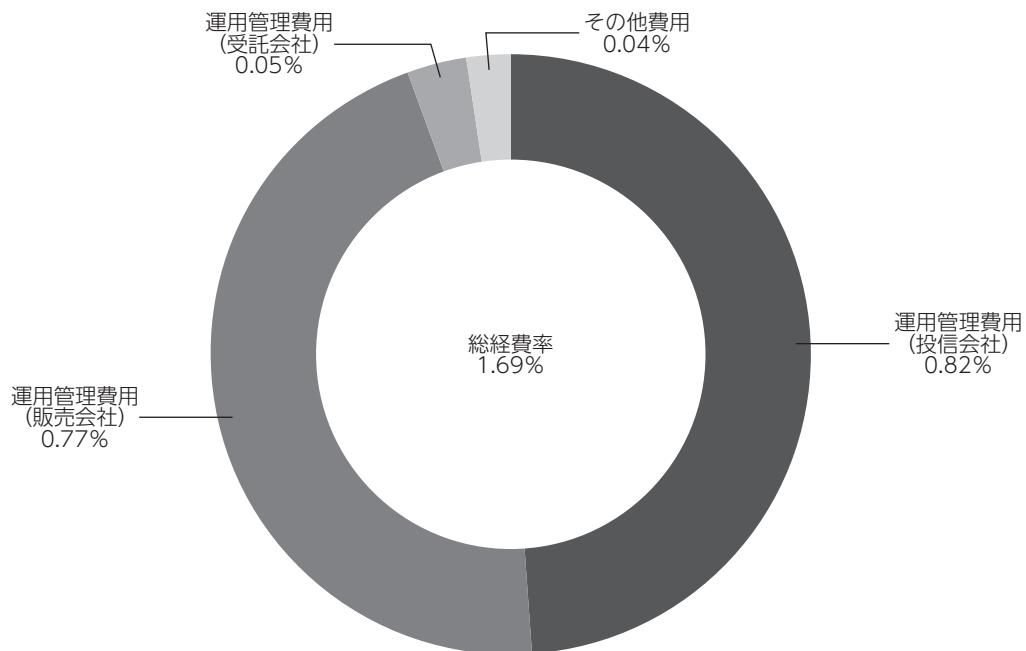
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.69%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2025年4月22日から2025年10月20日まで）

公社債

			第 185 期 ～ 第 190 期
			買付額 売付額
外 国	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 42,310
	イ ン ド	特 殊 債 券	千インド・ルピー 98,583
	イ ン ド ネ シ ア	特 殘 債 券	千インドネシア・ルピア －
	ブ ラ ジ ル	国 債 証 券	千ブラジル・レアル 9,478

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2025年4月22日から2025年10月20日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

作成期 区分	額面金額	第 32 作成期末		組入比率 外貨建金額	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		評価額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
		千円	千円			%	%	%
メキシコ	千メキシコ・ペソ 81,120	千メキシコ・ペソ 80,916	千円 665,130	% 22.1	% —	% 5.4	% 6.5	% 10.3
イ ン ド	千インド・ルピー 491,000	千インド・ルピー 495,850	千円 857,821	28.5	—	—	19.7	8.8
インドネシア	千インドネシア・ルピア 82,200,000	千インドネシア・ルピア 81,888,603	千円 745,186	24.8	—	—	3.9	20.9
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 22,250	千ブラジル・レアル 20,261	千円 565,262	18.8	18.8	9.9	—	8.9
合計	—	—	千円 2,833,400	94.2	18.8	15.3	30.1	48.9

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、作成期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 無格付銘柄については、B B 格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

外国(外貨建)公社債銘柄別

作成期	第32作成期					末
銘柄	種類	利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
MEXICAN BONDS 5.75 03/05/26	国債証券	5.7500	37,820	37,551	308,670	2026/03/05
MEXICAN BONDS 8.5 05/31/29	国債証券	8.5000	23,300	23,745	195,188	2029/05/31
MEXICAN BONDS 7.75 05/29/31	国債証券	7.7500	20,000	19,619	161,272	2031/05/29
小計	—	—	81,120	80,916	665,130	—
(インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
NIB 7.23 01/23/30	特殊債券	7.2300	70,000	71,704	124,048	2030/01/23
EBRD 6.25 04/11/28	特殊債券	6.2500	36,000	35,888	62,086	2028/04/11
IBRD 6.75 07/13/29	特殊債券	6.7500	130,000	131,629	227,719	2029/07/13
IBRD 6.75 09/08/27	特殊債券	6.7500	130,000	131,314	227,173	2027/09/08
ASIAN DEV BANK 6.2 10/06/26	特殊債券	6.2000	22,000	22,069	38,180	2026/10/06
EBRD 6.3 10/26/27	特殊債券	6.3000	103,000	103,244	178,612	2027/10/26
小計	—	—	491,000	495,850	857,821	—
(インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
IBRD 4.75 01/21/27	特殊債券	4.7500	30,000,000	29,899,350	272,084	2027/01/21
EBRD 4.25 02/07/28	特殊債券	4.2500	13,000,000	12,838,839	116,833	2028/02/07
EBRD 5.0 10/06/26	特殊債券	5.0000	11,200,000	11,172,000	101,665	2026/10/06
IADB 5.1 11/17/26	特殊債券	5.1000	17,000,000	17,001,700	154,715	2026/11/17
EBRD 4.6 12/09/25	特殊債券	4.6000	8,000,000	7,983,200	72,647	2025/12/09
IBRD 5.0 12/01/26	特殊債券	5.0000	3,000,000	2,993,513	27,240	2026/12/01
小計	—	—	82,200,000	81,888,603	745,186	—
(ブラジル)		%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
BRAZIL NTN 01/01/27	国債証券	10.0000	10,000	9,595	267,695	2027/01/01
BRAZIL NTN 01/01/31	国債証券	10.0000	12,250	10,666	297,566	2031/01/01
小計	—	—	22,250	20,261	565,262	—
合計	—	—	—	—	2,833,400	—

■投資信託財産の構成

2025年10月20日現在

項 目	第32作成期末		
	評価額	千円	比率%
公 社 債	2,833,400		93.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	197,142		6.5
投 資 信 託 財 産 総 額	3,030,542		100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2,952,523千円、97.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。なお、2025年10月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=151.00円、1メキシコ・ペソ=8.22円、1インド・ルピー=1.73円、100インドネシア・ルピア=0.91円、1ブラジル・レアル=27.898円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年5月19日)、(2025年6月19日)、(2025年7月22日)、(2025年8月19日)、(2025年9月19日)、(2025年10月20日)現在

項 目	第185期末	第186期末	第187期末	第188期末	第189期末	第190期末
(A) 資産	2,926,054,840円	2,969,365,502円	3,019,399,459円	3,028,078,605円	2,997,660,296円	3,030,542,415円
コール・ローン等	51,431,836	58,218,208	99,759,365	88,556,432	138,434,934	112,709,148
公 社 債(評価額)	2,790,816,535	2,813,985,555	2,854,761,012	2,859,713,013	2,786,964,552	2,833,400,249
未 収 利 息	74,607,286	89,353,187	53,073,936	67,960,706	57,712,898	69,280,832
前 払 費 用	3,865,900	7,112,040	10,753,634	10,410,466	12,778,936	13,029,350
そ の 他 未 収 収 益	5,333,283	696,512	1,051,512	1,437,988	1,768,976	2,122,836
(B) 負債	19,968,699	20,464,187	21,208,378	39,115,062	24,188,367	22,641,958
未 払 収 益 分 配 金	15,933,921	15,987,735	15,938,250	15,754,930	15,591,637	15,531,063
未 払 解 約 金	363,296	375,028	795,200	19,546,113	4,434,340	2,901,426
未 払 信 託 報 酬	3,663,460	4,092,459	4,465,152	3,805,685	4,153,297	4,200,268
そ の 他 未 払 費 用	8,022	8,965	9,776	8,334	9,093	9,201
(C) 純資産総額(A-B)	2,906,086,141	2,948,901,315	2,998,191,081	2,988,963,543	2,973,471,929	3,007,900,457
元 本	5,311,307,203	5,329,245,264	5,312,750,238	5,251,643,593	5,197,212,446	5,177,021,201
次 期 繰 越 損 益 金	△2,405,221,062	△2,380,343,949	△2,314,559,157	△2,262,680,050	△2,223,740,517	△2,169,120,744
(D) 受益権総口数	5,311,307,203口	5,329,245,264口	5,312,750,238口	5,251,643,593口	5,197,212,446口	5,177,021,201口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,472円	5,533円	5,643円	5,691円	5,721円	5,810円

(注) 第184期末における元本額は5,301,230,621円、当作成期間（第185期～第190期）中における追加設定元本額は128,943,659円、同解約元本額は253,153,079円です。

■損益の状況

[自 2025年4月22日] [自 2025年5月20日] [自 2025年6月20日] [自 2025年7月23日] [自 2025年8月20日] [自 2025年9月20日]
 [至 2025年5月19日] [至 2025年6月19日] [至 2025年7月22日] [至 2025年8月19日] [至 2025年9月19日] [至 2025年10月20日]

項目	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
(A) 配当等収益	15,133,228円	17,076,833円	18,341,033円	16,029,441円	17,476,777円	17,398,771円
受取利息	14,757,137	16,572,658	17,987,831	15,646,742	17,149,187	17,048,170
その他収益金	376,091	504,175	353,202	382,699	327,590	350,601
(B) 有価証券売買損益	128,999,562	35,909,679	60,648,541	28,784,783	17,888,954	48,233,765
売買益	130,582,233	47,535,922	65,506,878	42,045,932	42,967,976	51,919,689
売買損	△1,582,671	△11,626,243	△4,858,337	△13,261,149	△25,079,022	△3,685,924
(C) 信託報酬等	△3,774,631	△4,101,424	△4,675,697	△3,819,959	△4,274,545	△4,335,078
(D) 当期損益金(A+B+C)	140,358,159	48,885,088	74,313,877	40,994,265	31,091,186	61,297,458
(E) 前期繰越損益金	△783,246,925	△657,325,906	△621,014,776	△554,569,004	△522,062,241	△501,257,625
(F) 追加信託差損益金	△1,746,398,375	△1,755,915,396	△1,751,920,008	△1,733,350,381	△1,717,177,825	△1,713,629,514
(配当等相当額)	(176,533,180)	(177,188,522)	(176,656,337)	(174,647,719)	(172,865,095)	(172,267,505)
(売買損益相当額)	(△1,922,931,555)	(△1,933,103,918)	(△1,928,576,345)	(△1,907,998,100)	(△1,890,042,920)	(△1,885,897,019)
(G) 合計(D+E+F)	△2,389,287,141	△2,364,356,214	△2,298,620,907	△2,246,925,120	△2,208,148,880	△2,153,589,681
(H) 収益分配金	△15,933,921	△15,987,735	△15,938,250	△15,754,930	△15,591,637	△15,531,063
次期繰越損益金(G+H)	△2,405,221,062	△2,380,343,949	△2,314,559,157	△2,262,680,050	△2,223,740,517	△2,169,120,744
追加信託差損益金	△1,746,398,375	△1,755,915,396	△1,751,920,008	△1,733,350,381	△1,717,177,825	△1,713,629,514
(配当等相当額)	(176,533,180)	(177,188,522)	(176,656,337)	(174,647,719)	(172,865,095)	(172,267,505)
(売買損益相当額)	(△1,922,931,555)	(△1,933,103,918)	(△1,928,576,345)	(△1,907,998,100)	(△1,890,042,920)	(△1,885,897,019)
分配準備積立金	3,973,666	3,731,849	5,028,534	3,864,519	3,584,119	4,265,063
繰越損益金	△662,796,353	△628,160,402	△567,667,683	△533,194,188	△510,146,811	△459,756,293

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項目	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,736,892円	15,754,944円	17,255,336円	14,663,042円	15,364,297円	16,249,542円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	176,533,180	177,188,522	176,656,337	174,647,719	172,865,095	172,267,505
(d) 分配準備積立金	5,170,695	3,964,640	3,711,448	4,956,407	3,811,459	3,546,584
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	196,440,767	196,908,106	197,623,121	194,267,168	192,040,851	192,063,631
(f) 1万口当たり当期分配対象額	369.85	369.49	371.98	369.92	369.51	370.99
(g) 分配金	15,933,921	15,987,735	15,938,250	15,754,930	15,591,637	15,531,063
(h) 1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

■分配金のお知らせ

決算期	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。